

# 「三神」について しらべよう

あなたの学校は

矢吹町立

小学校

どこにあるの

矢吹町

あなたの家は

矢吹町

あれ！ 三神は 学校だけかな？

● 古いむかしのことを、しらべてみよう。人がすむようになったのは？

★ 三神は、いつからあったのだろうか？

阿武隈川や中畑の泉川の流れにそって、遠いおお昔に人がすんで生活したあとがたくさん見つかっています。

石器(せきき)、土器(どき)、などが土の下からみつかり、そこから住んだあとや、墓のあと、城のあとなど、人びとが、寄り集まり、たすけあって生活したことを知ることができます。そのあとを遺跡といいます。

古いじゅんから時代を見ると、

原 始

● いちばん古い遺跡は、矢吹町陣ヶ岡にありました。◆旧石器時代(約3万年前)といって、石のどうぐだけの時代です。この遺跡は、東北地方・日本でも古い遺跡です。

それから、◆縄文時代(1万年前～)、◆弥生時代(約2,000年前～)となり、人びとは、米をつくり「むれ・むら」をつくり、たすけあって生活しむら、をまとめれる人もでてきます。村と村のつき合いも生まれます。その遺跡は、矢吹にもたくさんあります。

家の人に石器、土器の出るところがないか聞いて見よう。

## 古代

◎ やがて、いくつかの村を集めて、力のある者が小さな国をつくります。その人の墓を、石を組んで土を盛ったり、山に横穴をほって、つくるようになり、力の強い人ほどほど大きな墓をつくりました。その墓を古墳といいその時代を ◆古墳時代（約1700年前～）といいます。

近くに、谷中古墳（谷中）・鬼穴古墳（神田東）・弘法山古墳（奉行塚）など多くの古墳があり、強い力をもった人と、おおくの人が住んでいたことがわかります。

その後、日本全体がまとめられて、都がつくられ、◆奈良時代（西暦710年～ ◆平安時代（西暦794年～）になり、道もつくられ、都とのつながりもふかくなり矢吹の村も中央の文化を受けるようになりました。そして貴族が武士を使って支配するようになりました。

この頃になると、地名も固まり、それぞれの地形、とくちょう、開拓者の名と土地をもつ人の名などから、村の呼び名となり村名ができました。

## 中世

◎ 大きい力をもつようになった武士たちは、領地を広げる戦いをつづけ、幕府というしくみをつくり、◆鎌倉時代（西暦1192年～ ◆室町時代（西暦1336年頃～）・戦国時代へと戦乱が続きました。

この頃、矢吹町には15の山館城がつくられています。

タカナシ館（本城館） 陣ヶ岡館（陣ヶ岡） 郷歳地館（三城目）  
和田ヶ館（和田館） 古館（東川原） 沢尻館（沢尻） 小松館（陣ヶ岡）  
堤館（堤） 明新館（明新下） 佐久間館（牡丹平）などがありました。

## 近世

◎ 徳川家康が、全国の武士をまとめ、江戸に幕府をつくり、地方に大名を

おき、いくつかの村をまとめて領地とし（藩）、村には村役（長百姓 組頭  
庄屋）をきめ、庄屋が村長の役目をして、村をまとめ、年貢を納めました。

江戸（東京）に幕府をおいたので、◆江戸時代（西暦1603年～1868年）ともいいます。

その頃の村名が、

- |        |         |       |      |
|--------|---------|-------|------|
| ・三城目村  | ・三城目新田村 | ・神田村  | ・堤村  |
| ・須乗村   | ・須乗新田村  | ・中野目村 | ・明岡村 |
| ・明岡新田村 |         |       |      |

でした。

## 近 代

◎ 幕府がなくなり、全国を天皇の政府が治めるようになり（西暦1868年）武士はなくなりました。

年号は、ひとりの天皇が1つの年号となり「明治」とつけられました。

「明治時代」ともいいます。

明治になると、「県」「郡」「市・町・村」ができました。

矢吹では、まず、

明治9年（1876）に 三城目村

三城目新田村

三城目村 となり、

須乗村

須乗新田村

須乗村 となります。

明治19年（1886）に 明岡村

明岡新田村

明新村が生まれます。

◎ 学校もつくられます。

郡内でもっともはやい 明治6年（1873）に中野目小学校・三城目小学校、明治11年（1878）には、丸山小学校（明岡村）がつくられました

たんじょう

● 新しい村「三神村」の誕生 ・・ 「明治の合併」

明治22年（1889）町村制がととのえられます。

三城目村	(人口)	911人
神田村	(	154人
堤村	(	122人
須乗村	(	223人
中野目村	(	147人
明新村	(	200人

三神村 (人口1,757人)

・この時、矢吹村、中畠村も生まれました。

※矢吹村は、明治36年（1903）に矢吹町になりました。

★? どうして村名が三神村になったの ?

一番人口の多い三城目村の三と、だいたい村の中央で、役場がおかれた神田  
村の神をとって「三神村」と名付けたといわれています。

● 「昭和の合併」 新矢吹町の誕生

昭和30年（1955）3月

矢吹町	(人口	7,643人)
中畠村	(	3,755人)
三神村	(	3,743人)
広戸村の一部	(	518人)

矢吹町 (人口 15,650人)

令和3年（2021）4月  
16,799人

■ 旧村名は、大字名としてのこり、三神の神田の〇〇です。三神の三城目の〇〇です。三神の堤の〇〇です。といって、三神と大字をつけて名乗って位置を示していました。

矢吹  
地名は、矢吹町大字三神 中畠 となりました。

しかし、昭和55年（1980年）4月 大字がなくなり、字も変更されて矢吹町全部で89の字にまとめられました。

・あなたは どこの人? ・・ 矢吹町です。

・矢吹町のどこの人

さあ なんと答えますか

相手がわかってくれるかな?